

■ 会 社 概 要

名 称 有限会社グリーンファーム清里
 所 在 地 新潟県上越市清里区上田島122番地
 代表者名 保坂 一八
 設立年月 平成5年3月
 構 成 員 5名
 従 業 員 17名（男性13名、女性4名）
 U R L <http://www.greenfarm-kiyosato.com>
 TEL 025-528-4270 FAX 025-520-7339



集合写真(普及所便りに掲載)

■ 設 立 契 機

・平成5年に農作業受託の受け皿として（財）清里村農業公社を設立されたのと同時に実質的な農業経営が行える離農農家の受け皿として（有）グリーンファーム清里を設立。
 ・公社と法人の一体的運営により、地域の山間地の農地保全という「社会的使命」と経営体としての「独立採算」を両立させた経営を展開している。

■ 経 営 規 模

経営部門	水稲+大豆+ハウス園芸(オータムポエム他)
資本金	16,500千円
総売上額	210,000千円
経営規模	水稲119ha 大豆1ha ハウス園芸1ha
作業受託	春作業 9ha 秋作業23ha 育苗播種枚数 7万4千枚乾燥調製 50ha
農外 請負作業	歩道除雪 公共施設管理 多目的機能支払土木作業

■ H27年度・水稲作付品種一覧

品 種 名	作付面積
コシヒカリ	44.5ha
県認証特裁コシヒカリ	4.7ha
種子コシヒカリ	6.7ha
こしいぶき	5.9ha
五百万石(酒米)	5.7ha
キヌヒカリ	6.5ha
みずほの輝き	8.2ha
わたぼうし(もち米)	6.4ha
みつひかり(一部飼料用米)	13.6ha
どんとこい(飼料用米)	16.5ha
合 計	118.7ha

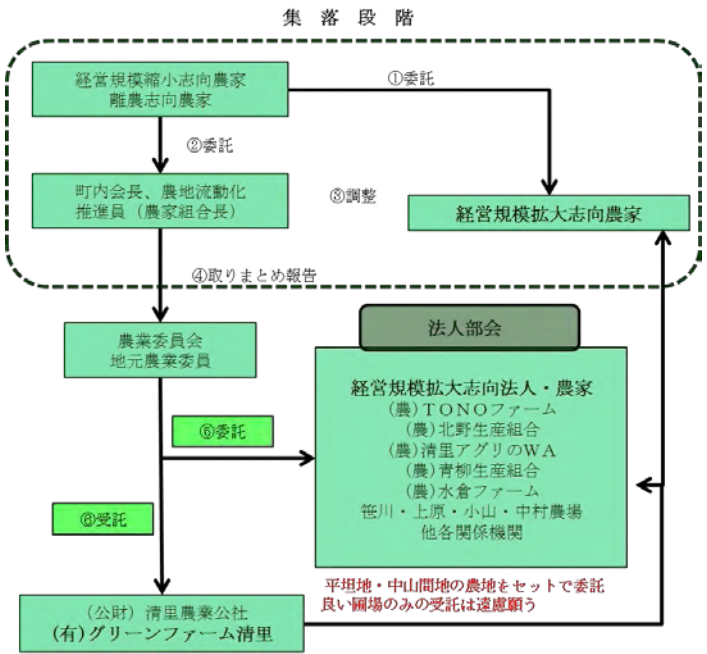
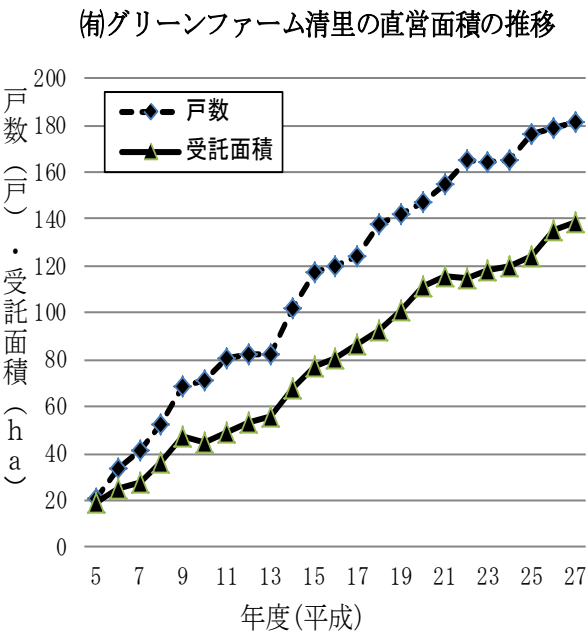


乾燥調製施設と常温除湿乾燥機

■ 主な施設・機械装備

	能 力	台 数	所有・賃借	備 考
事務所兼育苗作業所	95,000枚播種	一棟		(公財)清里農業公社より一部賃借
トラクター	100PS～60PS	4台	所有	全車フルクローラータイプ
牽引用トラクター	85PS・42PS	2台	所有	
田植機	8条	3台	所有	
コンバイン	6条	4台	所有	
〃	5条	1台	所有	
パイプハウス		22棟	所有	
乾燥調製施設	60ha規模	一式	一部賃借	(公財)清里農業公社より一部賃借
常温除湿乾燥機	30ha規模	2棟	所有	

■直営面積の推移と農地利用調整方法



■経営の特徴

【PRする点】

- ・中山間地等の条件不利農地も受託することにより地域の耕作放棄地の発生を防いでいる。
- ・地域の農地を集積した上で、必要に応じて近隣法人等と利用権設定するなど、農地の利用調整を行っている。
- ・多目的機能支払等における各集落の農道、水路、農地の保全活動。

【コスト低減、付加価値向上対策】

- ・水稻の疎植栽培を始め、多様な品種の組合せにより作期分散とコスト低減に努めている。(約1カ月の田植、2カ月の稲刈り)
- ・東京都米穀小売商業組合等との契約栽培における販売力の強化。



中山間地の地滑り防止工事

■今後の課題

- ・山間地で耕作放棄地が増加する一方、独立的な経営を維持するためには経営規模の無秩序な拡大は困難。
- ・経営規模の拡大における雇用の問題から冬期間の仕事の確保は必要不可欠。「山林を手入れしながらの薪の製造及びもみ殻を利用し固形化した新たな燃料(モミガライト)の製造販売の試み等」

■今後の目標

- ・耕作放棄地は平場・山間地問わず点在しているため、コスト低減と作業効率の向上により、農地の処理能力を高める。
- ・米価が下落する中での複合部門の確立や低コスト化により、今後も地域の農業・農地の受け皿としての核となるような安定経営を目指すと共に、各法人を下支えしながら、清里区の農地・農業・生活の場としての地域作りを行う。